

●行政情報●

令和6でん粉年度の「でん粉の需給見通し」

農林水産省は令和6年9月27日、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）に基づいて、令和6でん粉年度の「でん粉の需給見通し」を公表した。

「見通し」は、生産者、製造事業者、実需者において、今後の経営及び国内産いもでん粉調達計画の参考となるよう、年2回作成している。

見通しでは、令和6でん粉年度の需要量は近年の需要動向等を総合的に勘案して2,420千トン（対前年度比+0.4%）、うち糖化製品は1,658千トン（+0.3%）、化工でん粉が234千トン（前年同）、その他（製紙用、ビール用、片栗粉用など）は528千トン（+1.0%）と見込んでいる。

国内産いもでん粉に係る需給見通しは、下表のとおりとなっている。

R6でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

（単位：千トン）

			R6年10月～R7年3月（見込み）			R7年4月～9月（見通し）			R6でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 象 途 対 用	糖化製品	3	13	16	3	9	11	5	22	27
		化工でん粉	1	12	13	0	13	13	1	25	26
		その他	3	20	23	2	23	25	5	43	48
		小計	7	45	52	5	44	49	11	89	101
	その他の用途		0	28	28	0	33	33	0	62	62
	計		7	73	80	5	78	82	11	151	162
供 給	前期からの繰越		3	3	6	7	85	92	3	3	6
	生産量		11	156	167	0	0	0	11	156	167
	計		14	158	172	7	85	92	14	158	172
次期への繰越			7	85	92	3	7	10	3	7	10

（注）1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

（参考）でん粉の需給見通し

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tokusan/kansho/denpun.html>